事業名【生物資源を活用した茶臼山動物園活性化事業】

事業計画期間	R６年度	交付対象事業費	365,200千円
事業タイプ・類型	地方創生拠点整備タイプ	事業分野	観光分野
目的（効果）	集客拠点である長野市茶臼山動物園において、人気が高く希少動物であるアムールトラの行動や生態を観察できる展示学習スペースと地域の特産物を販売する物販スペースを併設した複合施設を整備し、動物園の集客力と物販機能を高め、交流人口の増加と観光消費の拡大を図る。		
整備内容・利活用方策	展示学習スペース（屋外含む）において、屠体（とたい）給餌によるアムールトラの野生的な行動を展示するとともに、増加する捕獲動物の残渣の資源化につなげ、物販スペースでは、地元産のジビエ食材や農産物を販売し、観光消費の拡大につなげる。 また、施設周辺のWi-Fi環境の整備により、来園者によるICTを活用した情報の発信・受信機能を高め、観光誘客効果を高める。 ○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容 【建築物本体工事】 建築工事費　195,800千円 【建築物と不可分な設備工事】 電気設備　26,400千円 機械設備　36,300千円 【施工監理】 6,380千円 ○効果促進事業（ハード事業）の内容 【屋外展示施設整備工事】 解体工事　22,000千円 屋外展示　69,300千円 【デジタル設備整備工事】 Wi-Fi設備　6、600千円 【施工監理】 2,420千円	実施体制	